



滋賀県議会議員

Okumura Yoshimasa Kensei Report

# 奥村よしまさ 県政レポート

Vol.17  
平成23年8月 発行




## 責任の重さを胸に、 2期目の任期を勤めてまいります。

おかげさまで、4月の県議会議員選挙におきまして2回目の信任をいただきました。今期最初の定例議会では、1期目から通算で100項目めの質問として「節電対策と高輝度蓄光について」と101項目めの「環境こだわり農業について」をとりあげ、滋賀県の考えを問いました。東日本大震災による心配がまだまだ続きますが、「勇気を持って元気な滋賀・草津のために本気で全力を尽くす」という初心を忘れずに、責任の重さを常に心に留めて議員活動に励ませて頂きますので、今後とも格段のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 節電対策と高輝度蓄光について

**早急に高輝度蓄光製品の導入を検討すべきです!**

 電力不足への懸念が高まる中、電気を使わない高輝度蓄光製品が注目されています。国内の「電気式誘導灯」をすべて高輝度蓄光式に変えると原発1基分相当の消費電力を削減できるともいわれています。災害時の停電を想定しても、安全に避難できる可能性も向上すると思われ、滋賀県も早急に導入すべきと考えますが、知事の考えを伺います。


#### <知事の回答>

高輝度蓄光製品には、大きな節電効果がありますが、一方では、消防法上の制約などがありますことから、その性能等を見極めながら、県庁舎の誘導灯更新の際には、導入を検討したいと考えております。

また、今後、本庁舎での導入実績を紹介し、より広い導入へとつなげていきたいと考えております。

### 環境こだわり農業について

**取り組みの評価に関してしっかりと検証すべきです!**

 「環境こだわり農産物」とは、琵琶湖を始めとする環境への負荷を減らして生産されたことを県が認証した農産物で、認証マークが貼られて販売されています。私も趣旨に賛同して参りましたが、農家の負担は結構大きく、取り組みの評価に関してしっかりと検証する必要性を感じています。そこでこれまでの環境こだわり農業の評価について伺います。

#### <農政水産部長の回答>

琵琶湖と共生する農業の発展を目指し、将来にわたり消費者の皆さんに、より安全で安心な食材を安定的に提供するため、これまで県内生産者の皆さんのご理解はもとより、農業関係団体等の御協力も頂きながら、この取り組みを展開したところでございまして、こうした全国に誇れる環境こだわり農業は、本県農業のまさに基本であると認識しております。

## 菅総理の「脱原発発言」について

東日本大震災で被災された皆様方、また福島第一原子力発電所の事故により、大変なご苦勞をなさっている皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

国民の安全を守ることは国家の第一の役目です。県議会を通じて、しっかりとした情報提供と、安心・安全の確保を求めています。菅総理の個人的な意見として発表された「脱原発発言」は、残念ながら日本国のリーダーとしての素質が全く感じられませんでした。

日本国の舵取りを担うリーダーであれば、原発の依存度を、いつまでに、どのような代替手段の組み合わせで下げるのか、またその場合の電力コストがどうなるのか、さらに経済、雇用、国際競争力にどのような影響を与えるのか、これらを国民に対して示す責任があります。

再生可能な自然エネルギーの開発は、自民党も公約として明確に打ち出していますが、まだまだ十分な代替手段とはいえません。

早急に当面の電力不足を解消すると同時に、将来の「新しいエネルギー源」開発について具体策を立案・実行することが求められます。



**今、必要なのは「支え合う愛」!**

この大震災で、改めて家族や友人との絆を意識する人が増えたといえます。お盆は、家族が集まり、先祖に感謝の気持ちを表す習慣が受け継がれてきました。また、明日8月15日は終戦の日です。平和の大切さを考える時期でもあります。私も、感謝の気持ちを忘れずに、このお盆期間を過ごしたいと思います。



**元気な草津・滋賀のため、共に力を合わせ頑張っています。私たちに皆様の声をお届けください。**

草津市議会議員団



清水 正樹  
しみず まさき



竹村 勇  
たけむら いさむ



奥村 次一  
おくむら つぎかず



行岡 荘太郎  
ゆきおか そうたろう



西田 剛  
にしだ つよし



棚橋 幸男  
たなはし ゆきお



中嶋 昭雄  
なかじま あきお



瀬川 裕海  
せがわ ひろみ



滋賀県議会議員  
文教・警察常任委員会 委員長  
地方分権・行財政対策特別委員会 委員

事務所 〒525-0041 草津市青地町962-15 サンハイム東草津1F TEL:077-567-1500 FAX:077-567-1588

自宅 〒525-0042 滋賀県草津市山寺町477 TEL・FAX:077-562-4841

# 奥村 芳正

<http://www.genki-shiga.jp>

活動日記毎日更新中!

携帯でも  
発信しています! →



6月定例会 代表質問

自民党議員団 公約実現第1号

自民党の公約



三浦治雄  
(粟東市)

難題を抱える滋賀県政への取り組みについて知事の政治姿勢・覚悟を問う！

- 1. 知事の政治姿勢について
- 1. 地域防災計画の見直しについて
- 1. 滋賀県のエネルギー政策について
- 1. 行財政改革に伴う削減について
- 1. 流域治水政策について



野田藤雄  
(長浜市)

県民生活の安全・安心のための具体的な施策について提案

- 1. 国の出先機関の原則廃止について
- 1. 県と市町との関係について
- 1. 鳥獣害対策について
- 1. 食中毒対策について
- 1. 東日本大震災に伴う県内企業への影響について
- 1. 環境こだわり農業について
- 1. 近江牛輸出促進事業について
- 1. 県立高等学校の再編問題について
- 1. 警察の今後の方針と防災拠点としての警察署の耐震化について



自民党議員団は6月議会で、議員報酬2割削減(案)を提出しました。赤堀議員から「ただちに実現できる公約は実現するという強い信念で提出」との提案説明がなされ、6月24日の本会議で可決されました。これにより年間約1億円の削減になります。

副知事1人体制に

厳しい財政状況であることを考え、自民党議員団の強い意見・要望により副知事を1人体制とする副知事人事案が可決されました。田口副知事は辞任され、米田副知事の退任に伴い総務省出身の後任副知事が7月26日に就任されました。

関電美浜原発会派視察

6月14日(火)

福島第一原発事故を契機に原発政策の見直しが進められています。本県は、福井の原発銀座に隣接し、しかも、風下に位置することから、地域防災計画を見直すことになり、鋭意、検討が加えられています。関西電力美浜原子力発電所を視察し、現在の原発の安全対策ならびに関西電力管内のエネルギー事情について研修を実施いたしました。



皆様の声を県政に届けるため  
26名全力で頑張っています。

私たちにご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

( )内は期数

【滋賀県議会議員団事務所】

〒520-8577 大津市京町4丁目1-1(滋賀県庁内)  
TEL 077-528-4010 FAX 077-528-5110  
<http://jimin-shiga-kengidan.jp/>

大津市

草津市

湖南市

甲賀市



佐野 高典(4)  
さの たかのり



山本 進一(1)  
やまもと しんいち



目片 信悟(1)  
めかた しんご



佐藤 健司(1)  
さとう けんじ



山田 和廣(3)  
やまだ かずひろ



奥村 芳正(2)  
おくむら よしまさ



生田 邦夫(2)  
いくた くにお



家森 茂樹(5)  
やもり しげき



富田 博明(1)  
とみだ ひろあき

野洲市

栗東市

守山市

愛知郡

犬上郡

東近江市

高島市



吉田 清一(5)  
よしだ せいいち



三浦 治雄(6)  
みうら はるお



岩佐 弘明(1)  
いわさ ひろあき



宇野 太佳司(1)  
うの たかし



大野 和三郎(1)  
おの のわさぶろう



宇賀 武(3)  
うが たけし



小寺 裕雄(2)  
こてら ひろお



石田 祐介(3)  
いしだ ゆうすけ

彦根市

近江八幡市

長浜市

米原市



西村 久子(2)  
にしむら ひさこ



細江 正人(1)  
ほそえ まさと



有村 國俊(1)  
ありむら くにとし



高木 健三(1)  
たかぎ けんぞう



野田 藤雄(2)  
のだ ふじお



川島 隆二(2)  
かわしま りゅうじ



青木 甚浩(1)  
あおき やすひろ



辻村 克(5)  
つじむら まさる



赤堀 義次(4)  
あかほり よしつぐ